

## 教育民生常任委員会 摘 録

1. 開 催 日 令和5年7月27日(木) 第1委員会室
2. 出席委員 五島誠委員長 前田智永副委員長 赤木忠徳 横路政之 宇江田豊彦 藤木百合子
3. 欠席委員 なし
4. 事務局職員 横山和昭議会事務局議事調査係長
5. 説明員 なし
6. 傍聴者 なし
7. 会議に付した事件

- 1 所管事務調査について

---

午後1時45分 開 議

- 五島誠委員長 ただいまより、教育民生常任委員会を開会いたします。本日の会議において、傍聴、写真撮影、録音、録画を許可しています。
- 

- 1 所管事務調査について

- 五島誠委員長 本日の協議事項は所管事務調査についてということで、先般来ずっとどのように協議していくかを話し合っただけです。本日、本来でしたら児童福祉課あるいは教育委員会等をお呼びして、調査をしようということであったのですが、若干日程の調整等がうまくいかなかったところもありまして、本日は委員のみでの開催となりました。本日をやってまいりたいことは、まず次の日程をきちんとつくって、次こそは執行者に対応いただけるようにするということが1点と、もう1点はその際に、どういったことを重点的に調査していくのかという確認。そして3つ目といたしましては、所管事務調査の中で、行政視察をどうしていくのかという部分もございまして、それらのことについて、本日は議員間で話を進めていきたいと思っております。まずここで暫時休憩をとらせていただきまして、次回の日程についてこの場で執行者とやりとりをいただきたいと思うのですけれども、事務局、対応できますか。暫時休憩します。

午後1時47分 休 憩

---

午後1時53分 再 開

- 五島誠委員長 それでは再開をいたします。休憩間に少し議論させていただきましたけれども、次回の委員会については8月17日、18日とさせていただきまして、どちらになるかというところでまた御連絡をさしあげようと思います。またその際に話し合っただく、協議していただくことといたしまして、1点としては、永末小学校区の児童クラブ、児童数の推移も含めた今後どのようにしていくのかということ。こちらについては、教育委員会、あるいは児童福祉課、双方にまたがって

くる課題となっており、近々としては児童クラブの部屋が保育所が変わったということもありまして、今後どうしていくのか。人数と部屋の大きさとの兼ね合いであるとかそういったものの今後の推移なども含めて、一度現地も見て、やっていこうということがございましたので、この日については、現地を見させていただくこと。2課、教育総務課、児童福祉課との協議をさせていただきたい。これがまず大きく1点ございます。2点目といたしまして、8月29日に予定いたしております奈義町の視察ですけれども、こちら主に、今後のさらなる子育て支援施策をどうしていくのかというテーマでございます。まずは現状の庄原市の子育て支援施策について改めて、確認の意味も含めてさせていただくということが1点と、今後の展望をどうしていくのか、あるいは、こども家庭庁や岸田総理がおっしゃっています次元の異なる少子化対策など、国や社会情勢の中で、そうした少子化対策、子育て支援施策についてはさらに様々な要請があるということもございます。それを受けて本市としてどのように対応しているのかという現状をまずは探っていきたいと思っておりますので、御確認をよろしくお願いいたします。横路委員。

- 横路政之委員 永末の児童クラブを視察する時間帯、1番、夏休みが児童の多い時期。一番多いところに行って、どうなのかを見ないと意味がない。
- 五島誠委員長 ですので8月の日程でさせていただこうと思います。
- 横路政之委員 一番来るときを狙って行ったほうが良いと思う。
- 五島誠委員長 基本的にはそうなのです。1番多いのは、午前中が多いのです。午後の時間帯になると、例えば、永末が今どのように対応されているのかわかりませんが、プールに行かれたりや、そうしたことがあるのですが、委員の日程の中でも午前中が難しい可能性があるということをお伺いしております。確実に皆さんがそろって視察できる時間帯ということで、あとは先方と協議して調整して、決定させていただこうと思います。両日のうちのどちらか1日の中で午後1時くらいからこちらの会場にて、各課お呼びしていろいろ話を聞かせていただいた後に、もしプールに行かれるとしてもプールから帰ってこられるような時間帯、15時くらいを目がけて児童クラブへ行かせていただければと思っております。よろしいですか。
- 横路政之委員 はい。
- 五島誠委員長 それではこの点についてはそうした日程で進めさせていただきますので、また皆さんに御連絡をさしあげます。それから本日3つ目といたしまして、今度の行政視察をどうしていくのかという中で、前回の委員会の中でも、今後どのように委員会調査を進めていくのか。5点のうちどこに特にまずはフォーカスをしていくのかということもございました。そこらもあたりも加味した上で行政視察の候補といえますか、そうしたものについて少しお話があるということを休憩間でお伺いしておりました。改めて、赤木委員、提案がございましたらお願いします。
- 赤木忠徳委員 子育て支援とか、不登校の先進地へぜひとも行ってみたいという中で、先日言いました桜丘中学校・高等学校につきましても、高校に当たるので、中高一貫校ではあるにしても、少しどうかというところがあって。もう一つ見ていったら北海道が小中学校の富良野とかそういうところがかかなり進んだところもございます。そういう形で、やはり小中の不登校をどうやっているのかという、先進地を見ていったらどうかという思いがしています。
- 五島誠委員長 といった提案がございましたけれども、皆さん方から、それにあわせて意見がありましたらお伺いします。横路委員。

○横路政之委員 北海道に不登校特例校が1校あるので、あわせてそちらもどういう内容でされているのかも視察すればどうかと思ったのですが。

○五島誠委員長 具体的なところについては今後さらに詰めていく必要があるかなと思うのですが、日程的にも当然9月議会までのところで行くのは難しいのです。9月議会終了後にするのかあるいは12月議会が終わってから行くのか。タイミングとしてどのようにしていくかということもあると思っております。基本的には9月議会を終えた11月ぐらいがいいのかと。

○赤木忠徳委員 市民と語る会が終わってからでは。

○五島誠委員長 そうですね。市民と語る会が終わってからがよろしいかと思います。無理をしてする必要はないと思うので、もう少し具体的にどこに行くのか、日程的にどうしていくのかということもありますので、方向性としてはそういった形で、きょうはとどめさせていただきます。きょうは本来の事務局員が休みですので、橋本事務局員も含めて、先方と協議をしたいと思っております。そのような形でよろしいですか。

〔「はい」と呼ぶ者あり〕

○五島誠委員長 それでは次回の日程については先ほど申し上げたとおり、8月17日、18日いずれかの日程でさせていただきたいと思っておりますので、皆さん御参集をよろしくお願いします。以上をもちまして教育民生常任委員会を散会します。

午後2時1分 散 会

---

庄原市議会委員会条例第30条の規定により、ここに署名する。

教育民生常任委員会

委員長